

「気になる」家庭への関わり出前研修

～ソーシャルワークの視点を持って地域とつながろう～

日々の保育の中で、「保護者との関係作りが難しい」、「関係機関との連携をどうしたらいいだろう?」と感じることはありませんか?この研修では、市町や関係団体等が主催するソーシャルワークの視点を活用した研修等へ、講師を派遣します。(謝金・旅費は不要です。)



～研修メニュー例～

「ソーシャルワークの視点」とは

子供が抱える問題について、家庭や地域など環境との関係性に目を向け、その背景を踏まえて、多様な専門職や機関、地域住民などと連携・協働して子供と家庭を支援することです。

酒井 珠江

県乳幼児教育支援センター
保育ソーシャルワーカー



昨年度、市の主催研修では、ソーシャルワークについて園・所と市がともに学ぶ機会となりました。県内どこでも伺いますので、まずはお気軽にご連絡ください!



家庭の背景を見極めるソーシャルワークの理論を学びます。



事例を用いて、ソーシャルワークの視点をもとにした現場での支援方針を考えます。



関係者との連携を含めた、ソーシャルワークを組織で行う方法についてロールプレイを交えながら学びます。

研修時間：90分～120分程度
※ご相談内容によって変更できます。

申込み

申込書(裏面)に必要事項を記入の上、下記まで提出してください。内容を確認した後、実施に向けた調整をさせていただきます。

【お問合せ先】

広島県教育委員会乳幼児教育支援センター 担当者(坂谷)

電話：(082)513-4978 メール：kyoyou.kenshu@pref.hiroshima.lg.jp

詳しくは「出前研修」HPへ→

